

【オリコンサルが道路テーマにセミナー 公民連携の事例紹介】

公民連携の事例紹介

オリコンサルが道路

テーマにセミナー

オリエンタルコンサルタンツは20日、東京都千代田区の三井住友銀行東館・S M B CカンファレンスコリドールでPPP/PFI公民連携セミナー「これからのインフラ・道路における官民連携について」を開いた。写真。国土交通省のPPP協定パートナーとして主催したもので、自治体職員や民間事業者などから100人を超える参加者が詰めか



け、インフラ・道路分野における公民連携への関心の高さをうかがわせた。

をつかがわせた。

同社がPPP協定パートナーに選定されたのはこととして3年目。過去2年は主に「都市公園」をテーマとしてセミナーを開催してきたが、今年度は都市公園に加え、新たに道路もテーマに取り上げた。

今回と11月の福岡会場は道路、12月の広島会場と2020年1月の沖縄会場は都市公園をテーマとしたセミナーを開く予定だ。

20日の東京会場では、国土交通省総合政策局社会資本整備政策課の山下庸介官民連携推進

官が「インフラ分野におけるPPP/PFIの推進の取組」と題して講演。PPP/PFI推進アクションプランの振り返りや、インフラ分野でのPPP/PFIの取り組み状況などを説明した。

このほか、米国内での道路PPPの動向、国内での有料道路や道の駅、交通結節点などの道路施設におけるコンセッション、包括管理委託などの運営事業について取り組み事例が紹介され、会場からも多数の質問が上がるなど登壇者と活発に意見交換していた。